【様式 9】

国際会議 実施報告書

２０　　年　　月　　日

一般社団法人　電子情報通信学会
通信ソサイエティ会長　　殿

国際会議名（英文略称）：
準備委員会／実行組織委員会：
発起人／委員長等氏名：

１．国際会議の名称：英文
和文
英文略称

２．開催期日：２０　　年　　月　　日（　）～２０　　年　　月　　日（　）
当該国際会議の開催状況：　□単発開催（今回のみ）　□継続開催（定例会議）
＜継続開催（初回を除く）の場合＞
・前回開催期日（初日）：　　年　　月　　日
・過去開催時の通信ソサイエティ関与実績：　□あり　□なし
[実績ありの場合の直近の開催年月および開催(関与)形態]
年　　月　／　□(単独)主催、□共同主催、□技術協催、□協賛または□後援

３．開催会場：（国・都市名・会場名）

４．開催の規模：
(a) 趣意書申請時：
発表論文予定数：約　　編
参加予定者数　：約　　名　〔開催国外：約　　名〕
〔開催国内：約　　名〕
(b) 実績：
発表論文予定数：約　　編
参加予定者数　：約　　名　〔開催国外：約　　名〕
〔開催国内：約　　名〕

５．開催形態等【今回希望の開催形態：□(単独)主催、□共同主催、□技術協催、
□協賛または□後援】

(a) (単独)主催以外の場合の主催者および関連他学会・協会等の名称（英文及び和文[ある場合]）：

(b) 当該国際会議のホームページ、出版物等に記載する開催形態の英文表記：

［(単独)主催、共同主催の場合には、下記(c),(d),(e)欄を記入のこと。技術協催、協賛または後援の場合には、下記(d)(e)欄を記入のこと］

(c) 責任（財務を含む）分担率（内訳）：

(d) 著作権の処理：
著作権を本学会へ　□譲渡する
□2 次利用を希望する（2 次利用先：　　）
□譲渡しない（その場合の著作権の所在：　　）
□2 次利用の承諾済（　　）
なお，本学会へ著作権を譲渡する場合、著作権譲渡書（本学会事務局が引き継ぎ永久保存する）を国際会議終了後に提出します。

(e) 本会 IEICE Proceedings Series へのコンテンツの提供：
□提供する　(Open Access を選択：□Yes □No)
□提供しない（理由：　　）

６．会議概要：

７．プログラム（別紙添付可）：

８．特記事項（特筆すべき成果、申請時との変更点等）：

９．会計（主催、共同主催は必須）：

１０．その他（詳細内容について別紙添付可）：